

JWR2100 ユーザーマニュアル v. 06

Wireless Presentation System with Dual Band AC2100 Router



内容

JWR2100 ユーザーマニュアル v. 06.....	1
Wireless Presentation Systemwith Dual Band AC2100 Router.....	1
第一章：JWR2100 ルーターを知る.....	4
製品の包装内容：.....	4
JWR2100 ルーターの外観説明：.....	4
第二章：ネットワークの構築.....	6
ルーターの設置位置.....	6
製品使用におけるシステム要求：.....	6
JWR2100 ルーターの構築.....	7
有線での接続.....	8
ワイヤレスでの接続.....	8
システムの TCP/IP 設定.....	9
Windows システムの設定：.....	9
Mac のシステム設定：IP アドレスを自動で取得する.....	9
第三章：ワイヤレスルーターの管理設定インターフェース.....	10
ネットワーク設定ウィザード.....	10
通常の設定.....	12
ネットワークマップの説明：.....	12
ゲストネットワークの設定.....	15
保護者制限の設定.....	16
USB アプリケーション.....	17
ワイヤレスネットワーク 2.4G の設定.....	19
ワイヤレスネットワーク 5G の設定.....	25
ローカルエリアネットワークの設定.....	30
ワイドエリアネットワークの設定.....	31
標準ルーター操作モード.....	31
ワイヤレスブリッジモード.....	31
ネットワークブリッジモードの設定.....	33
サービス品質の設定.....	34
IPv6 の設定.....	35
VPN サーバー.....	35
ファイアーウォールの設定.....	35
システム管理.....	37
システム情報.....	37
NTP の設定.....	37
設定管理.....	38
ファームウェアのアップデート.....	38

システムログ.....	39
第四章：ワイヤレスプロジェクション機能の紹介.....	40
ネットワークの構築.....	40
クイックユース.....	41
ハードウェア USB KeyPad (JWR-BTN) の説明.....	45
ソフトウェア KeyPad の説明.....	45
Windows の使用説明.....	46
Mac の使用説明.....	46
Android の使用説明.....	46
iOS の使用説明.....	47
Chrome book の使用説明.....	47
第五章：トラブルシューティング.....	49

第一章：JWR2100 ルーターを知る

製品の包装内容：

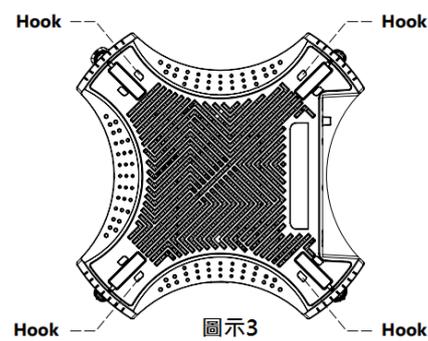
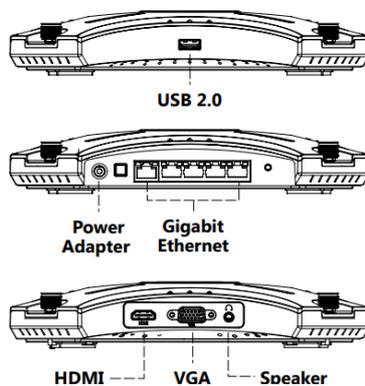
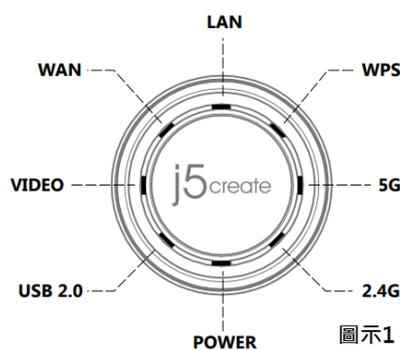
JWR2100 の付属品が全て揃っているかご確認ください。

- JWR2100 本体
- 電源アダプター12V-2A
- 保証カード
- Key Pad x2 個 (Key Pad を追加購入される場合、正規販売代理店にお問い合わせください)
- RJ45 ネットワークケーブル
- クイックインストールガイド
- 壁取り付く金具 1 セット

☆ご注意

上述の付属品のうちどれか1つでも壊れているか不足している場合、直ちに j5create カスタマーサービスまでご連絡ください。j5create カスタマーサービスへの連絡方法はマニュアル後部の連絡情報をご参照ください。

JWR2100 ルーターの外観説明：



● ルーターパネル指示ランプ (図1の時計回りに)

- LAN ポートインジケータ
- WPS ボタンインジケータ
- 5GHz インジケータ
- 2.4GHz インジケータ
- POWER 電源インジケータ
- USB 2.0 ポートインジケータ
- VIDEO 出力インジケータ
- WAN ポートインジケータ

● ルーター側面ポートの説明 (図2)

- USB 2.0 ポート
- 電源ジャック (12V DC-IN)
- 電源スイッチ
- WAN インターネットポート x 1 (青)
- LAN ローカルエリアネットポート x 4 (黄)
- WPS/Reset ボタンを短く押すと WPS が起動/3 秒間長押しすると出荷時のデフォルト値に復帰
- HDMI ポート (HDMI と VGA ポートを通じて 2 つのディスプレイ出力を同時に表示)
- VGA ポート (VGA と HDMI ポートを通じて 2 つのディスプレイ出力を同時に表示)
- Speaker Audio 出力ポート

- ルーター背面図（図 3）

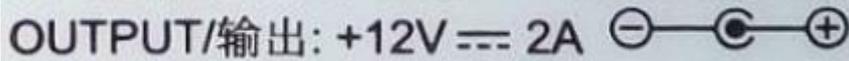
認証ステッカー

ルーターデフォルトのアカウントとパスワード

壁掛け用穴

☆ご注意

必ず製品付属の電源アダプターをご使用ください（アダプターの仕様は下図のとおり内側がプラス、外側がマイナスです）。他の仕様のアダプターをご使用になりますとルーターを損壊する恐れがあります。



第二章：ネットワークの構築

ルーターの設置位置

ワイヤレスルーターと接続するネットワークデバイスを最適な信号で接続するため、ルーターの位置を決める前に、以下の点をご確認ください。

- ルーターはできるだけ建物の中心エリアに置き、全てのワイヤレスデバイスをカバーするようにしてください。
- 金属物の近くや直射日光が当たる場所には置かないでください。
- できるだけ他の Wi-Fi ルーター、リピータ、エンジン、電子レンジ、冷蔵庫及び他の大出力デバイスとは距離を保ち、ルーターの信号が干渉したり信号が受信できなくなることがないようにしてください。
- ルーターは風通しと放熱が良い場所に置いてください。

製品使用におけるシステム要求：

ネットワークを設定する前に、お使いのコンピュータは必ず以下のシステム要求を満たすようにしてください。

- イーサネットワーク RJ45 ポート (LAN Port) 10Base-T / 100bASE-TX / 1000BaseTX
- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac ワイヤレス機能をサポート
- 最大転送距離 ±30 m (使用環境によって変化します)
- システムは TCP/IP サービスのサポートが可能
- Google chrome、Firefox、Safari、Opera、Internet Explorer、Edge などのネットワークブラウザが使用できます。

☆ご注意

コンピュータにネットワークデバイスが設定されていることをご確認ください。

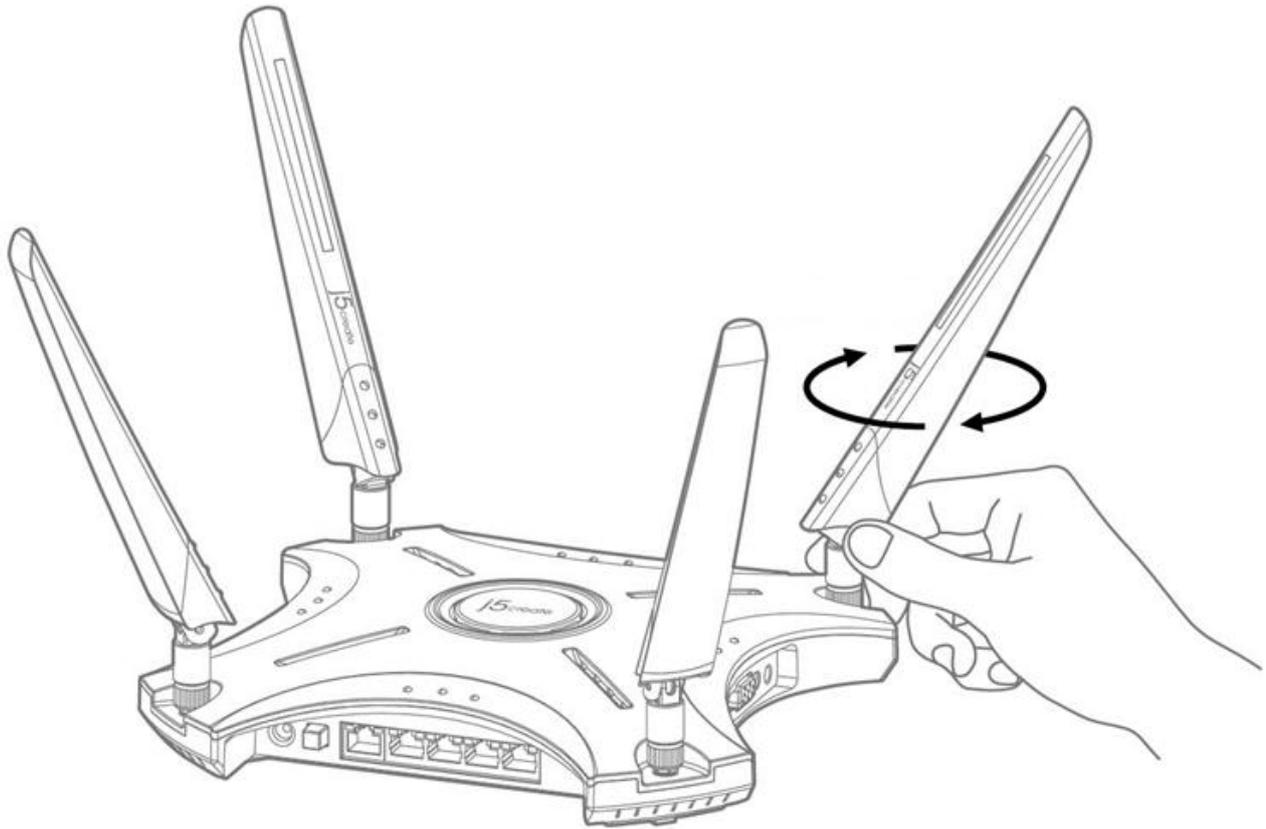
JWR2100 のワイヤレス信号を受信する際に使用するネットワークカードがシングルバンド IEEE 802.11 b/g/n ワイヤレスネットワークカードの場合、2.4GHz 帯のみ受信できます。

JWR2100 のワイヤレス信号を受信する際に使用するネットワークカードがシングルバンド IEEE 802.11 a/b/g/n/ac ワイヤレスネットワークカードの場合、2.4GHz 又は 5GHz 帯が受信できます。

ネットワークデバイスに接続される RJ-45 イーサネットワークケーブルの長さは 100m を超えることはできません。信号がないか信号が不安定な状況が発生するのを避けるため、既存のルーターを交換する際は、必ず既存のネットワークを完全に中断し（ネットワークケーブルを抜き既存ルーターの電源を切ります）、その後コンピュータを再起動してください。

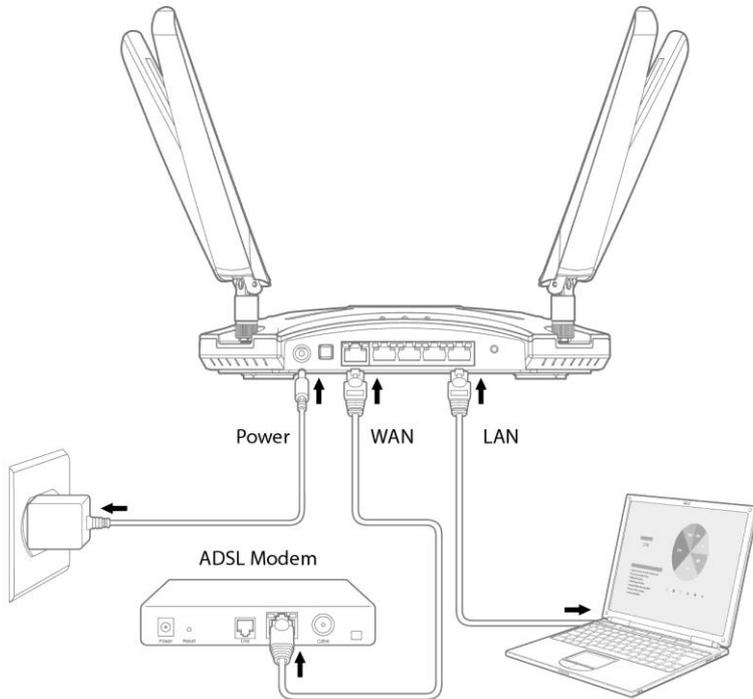
JWR2100 ルーターの構築

パッケージ内の付属の4本のアンテナを、時計回りにルーターに取り付けます。



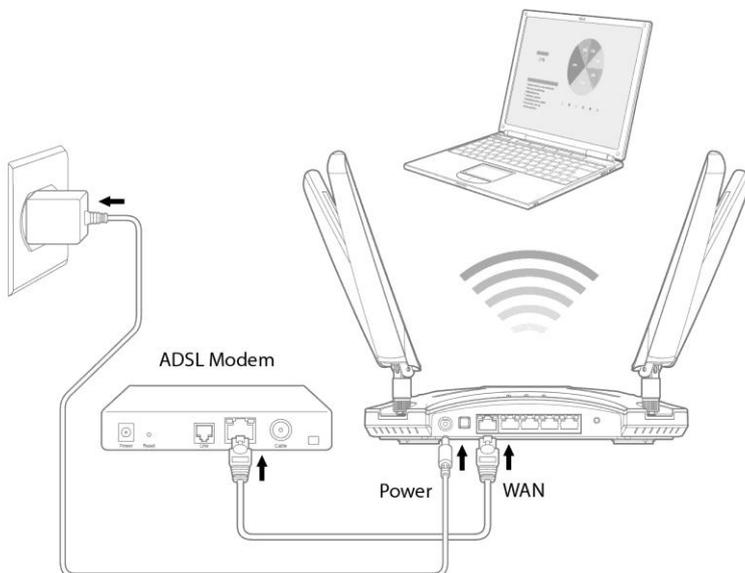
有線での接続

1. ワイヤレスルーターの AC アダプターを DC-IN 電源入力ポートに差し込み、電源を入れます。
2. 付属の RJ-45 ネットワークケーブルを使用しコンピュータとワイヤレスルーターの LAN ポートを接続します。
3. ワイヤレスルーターの LAN 側インジケーターが点滅していることを確認し有線接続が完成します。



ワイヤレスでの接続

1. ワイヤレスルーターの AC アダプターを DC-IN 電源入力ポートに差し込み、電源を入れます。
2. 付属のネットワークケーブルを使用し ISP モデムをワイヤレスルーターの WAN ポートに接続します。
3. ISP モデムの電源が ON になっていることを確認します。
4. コンピュータのワイヤレスネットワークカードを使用しネットワーク設定をおこないます。

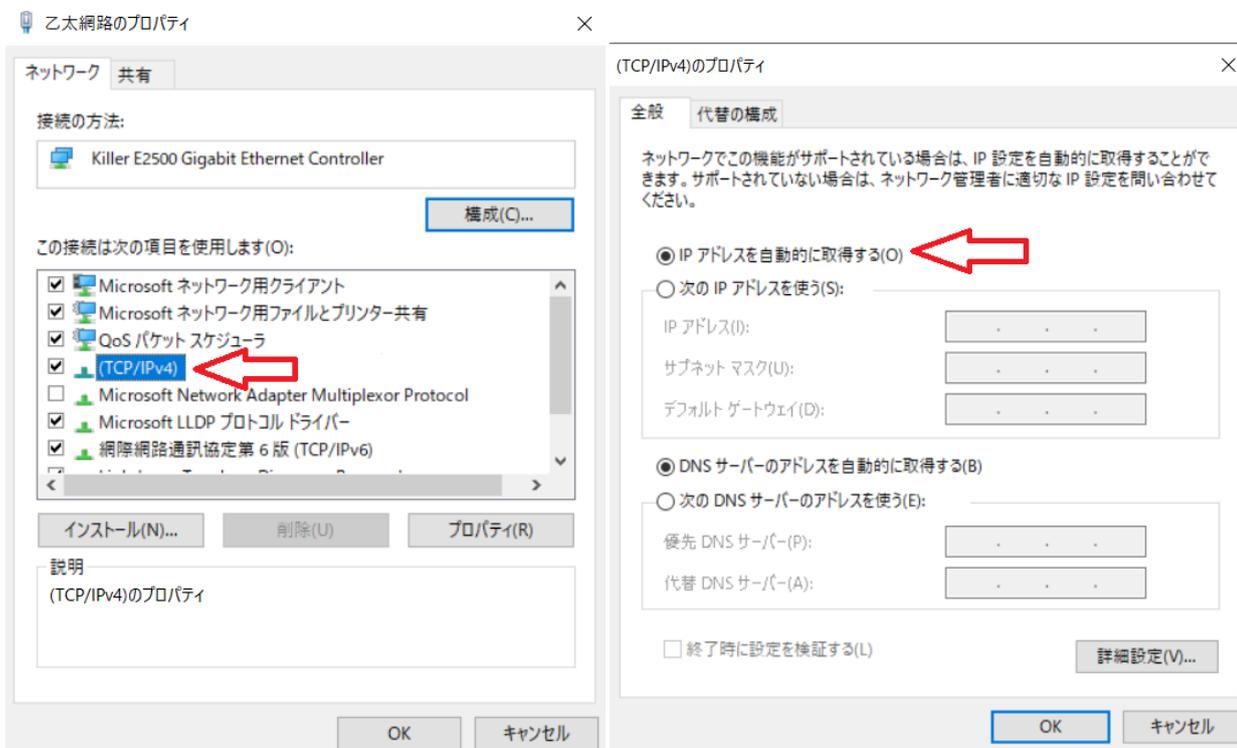


システムの TCP/IP 設定

Windows システムの設定 :

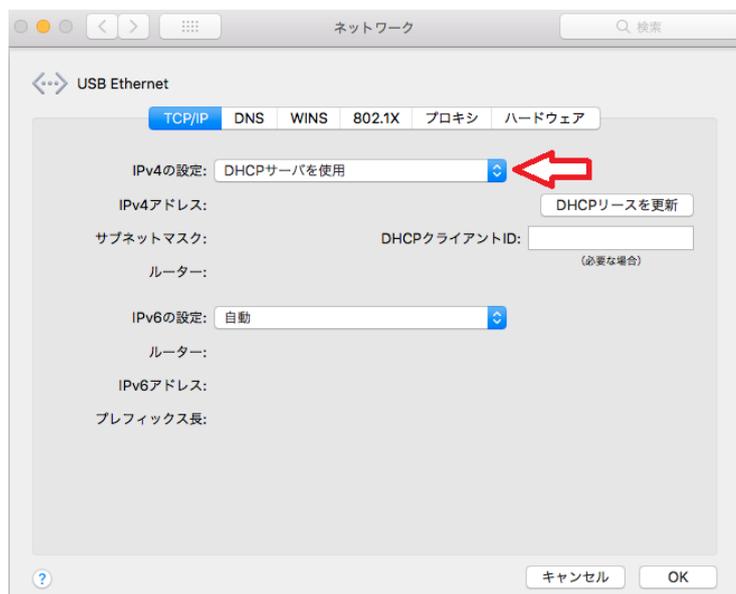
IP アドレスを自動で取得する

1. スタート>コントロールパネル>ネットワークとインターネット>ネットワークと共有センター>ネットワーク接続の管理をクリックします。
2. インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) をクリックし、プロパティをクリックします。
3. 自動で IPv4 IP 設定を行いたい場合、自動で IP アドレスを取得するにチェックを入れます。
4. 完成後確定をクリックします。



Mac のシステム設定 : IP アドレスを自動で取得する

1. 左上角のリンゴアイコンをクリックします。
2. System Preferences>ネットワーク>設定...をクリック。
3. TCP/IP ラベルをクリックし、IPv4 ドロップダウンメニュー設定で DHCP の使用を選択します。
4. 完成後クリックしすぐに利用できます。



☆ご注意

より多くの TCP/IP 関連情報を取得したい場合、オペレーションシステムの「ヘルプ」内のより多くの TCP/IP 関連情報をご参照ください。

第三章：ワイヤレスルーターの管理設定インターフェース

JWR2100 はスマートウェブサイトグラフィカルユーザインターフェース (GUI) を備えており、Internet Explorer、Firefox、Chrome、Safari 等の各種ウェブサイトブラウザを通じルーターの各機能が設定できます。

ネットワーク設定ウィザード

初めてこのシステムを使用する際は、ログイン後直接ネットワーク設定ウィザードに入ります。以下の手順で管理設定インターフェースにログインしてください。

1. Internet Explorer、Firefox、Google chrome、Safari 等のウェブブラウザ上でワイヤレスルーターのデフォルト IP アドレス：10.10.10.254 を手動で入力します。
2. ログインウィンドウが表示されますので、デフォルトのログインアカウントとパスワードを入力してください。デフォルトのアカウント：admin、デフォルトのパスワード：password。

ログイン

<http://10.10.10.254>

ユーザー名

パスワード

ログイン

キャンセル

☆ご注意

TCP/IP が自動で IP アドレスを取得するようすでに設定されているかどうかご確認ください。

3. ネットワーク設定ウィザードに入り、初めてログインする際は。ルーターのデフォストのログインパスワードを変更し、完了後次ページをクリックしてください。

アカウント

admin

パスワード

.....

パスワードを確認

.....

4. お住まいの国のタイムゾーンを設定し次ページをクリックしてください。

現在時刻

Mon Feb 11 12:33:11 GMT 2019

タイムゾーン

(GMT+08:00) 台北

NTPサーバー

0.pool.ntp.org

NTP同期

12 時間 (更新間隔)

5. ワイドエリアネットワークの設定は個々のニーズにより調整できます。確認後次ページへをクリックしてください。

接続モード

DHCP (自動設定)

ホスト名 (オプション)

現在のIPアドレス

現在のサブネットマスク

6. ローカルエリアネットワークの設定は個々のニーズにより調整できます。デフォルト値を使用するよう勧めますが、確認後次ページへをクリックしてください。

ホスト名

J5-582524

IPアドレス

10.10.10.254

サブネットマスク

255.255.255.0/24

DHCPサーバー

ON

開始IP

10.10.10.100

終了IP

10.10.10.200

サブネットマスク

255.255.255.0/24

プライマリDNSサーバー

8.8.8.8

セカンダリDNSサーバー

8.8.4.4

デフォルトゲートウェイ

10.10.10.254

リース時間

86400

7. ワイヤレスネットワーク設定は個々のニーズにより調整できます。2. 4G/ 5G のデフォルト SSID 及び検証用パスワードは変更されることをお勧めし、確認後は完成を押してください。

ワイヤレス2.4G

ON

ネットワークモード

11b/g/n混合モード

ワイヤレス名 (SSID)

J5-2.4G-B0A441

国/地域

セキュリティモード

WPA/WPA2パーソナル

WPA暗号化

TKIP-AES

パスフレーズ

12345678

キー更新間隔

3600 秒(≥1800)

ワイヤレス5G

ON

ネットワークモード

11ac/n/a

ワイヤレス名 (SSID)

J5-5G-B409B5

国/地域

セキュリティモード

WPA/WPA2パーソナル

WPA暗号化

TKIP-AES

パスフレーズ

12345678

キー更新間隔

3600 秒(≥1800)

通常の設定

ネットワークマップの説明：

基本設定を終えた後はルーターのメイン画面に移り、「ネットワークマップ」にてSSID、セキュリティモード、暗号化の設定、ネットワークスイッチ、ディスプレイへの出力状況等、現在の2.4Gと5Gの状態を確認します。

The screenshot displays the j5create router management interface. The top left corner shows the logo and the firmware version: 1.0.0.13. A sidebar on the left contains navigation options: クイックインターネットセットアップ, 一般設定, ネットワークマップ (highlighted with a red arrow), ゲストネットワーク, ペアレンタルコントロール, USBアプリケーション, 詳細設定, ワイヤレス2.4G, ワイヤレス5G, ローカルエリアネットワーク, ワイドエリアネットワーク, QoS, IPv6, VPNサーバー, ファイアウォール, 管理, システムログ. The main area features a central 'Network Map' icon with a red arrow pointing to it. Surrounding this are several status cards: 'イーサネットジャック:接続されています WAN IP:' with a globe icon; 'ユーザー: 1' with a network diagram icon; 'セキュリティモード: WPA/WPA...' for both 2.4G and 5G with wireless signal icons; and 'Ver:19012502' with a monitor icon. On the right, a 'WAN接続ステータス' panel lists connection details: 接続タイプ, IPアドレス, サブネットマスク, ゲートウェイ, プライマリDNSサーバー, and セカンダリDNSサーバー, with a '設定' button below.



ワイドエリアネットワークとの接続状態：現在のワイドエリアネットワークとの接続タイプ、ネットワークアドレス、Web マスク、ゲートウェイの設定等の数値を素早く確認します。



ユーザーの接続状態：現在ルーターに接続しているユーザー名と使用ネットワークアドレスをはっきり確認します。



2. 4G と 5G のネットワーククイック設定 :

ワイヤレスネットワーク名 (SSID)、Wi-Fi スイッチ、お住まいの国/地域、セキュリティモード/暗号化方式/検証パスワードとパスワードの交換周期をクイック設定します。設定を終えた後は「適用」を押し、システムを再起動して、設定を終えます。

ネットワークモード

11ac/n/a

ワイヤレス名 (SSID)

J5-5G-B409B5

国/地域

セキュリティモード

WPA/WPA2パーソナル

WPA暗号化

TKIP-AES

パスフレーズ

12345678

キー更新間隔

3600 秒(≥1800)



外部 USB ディスクの状態 :

現在使用中の USB ディスクの状態を確認し、この画面から USB ディスクの安全な取り外し、ファイル転送サーバー (FTP) の設定、ネットワークへの切り替えができ、設定を終えた後は「適用」を押し、システムを再起動して、設定を終えます。

外部USBディスクステータス

モデル名	
総容量	
空き容量	
ディスクの安全な取り外し	<input type="button" value="取り外す"/>
FTPサーバー	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ネットワークコンピュータ	<input checked="" type="checkbox"/> ON
<input type="button" value="適用"/>	



ディスプレイの状態：現在接続している HDMI / VGA ディスプレイの状態を確認します。

ディスプレイステータス

ディスプレイタイプ:	N/A
ディスプレイモデル:	N/A
接続デバイス:	N/A
<input type="button" value="リセットディスプレイ"/> <input type="button" value="リフレッシュ"/>	



ゲストネットワークの設定

この機能の特徴は 2. 4G/5G 帯域において 1 組のローカルエリアネットワークとは隔離しつつ同時にインターネットに接続可能なワイヤレス AP を設定することにより、ゲストにネットワークを提供しながら同時に内部データの漏洩を気にする必要もなく、利便性と安全性を兼ね備えた能力を達成することにあります。当社でもユーザーが開放する時間を決定できるようにすることで、より管理しやすくしています。

2.4G	
Wi-Fi アップ/ダウン	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ワイヤレス名 (SSID)	<input type="text" value="guest-2.4g-B0A441"/>
セキュリティモード	<input type="text" value="WPA/WPA2パーソナル"/>
WPA暗号化	TKIP/AES
パスワード (8文字以上)	<input type="text" value="12345678"/>
パスワード/WEPキーを表示する	<input type="radio"/> 有効にする <input checked="" type="radio"/> 無効にする
アクセス時間	<input type="text" value="08:00"/> - <input type="text" value="18:00"/> <input type="text" value="無効にする"/>

5G	
Wi-Fi アップ/ダウン	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ワイヤレス名 (SSID)	<input type="text" value="guest-5g-B409B5"/>
セキュリティモード	<input type="text" value="WPA/WPA2パーソナル"/>
WPA暗号化	TKIP/AES
パスワード (8文字以上)	<input type="text" value="12345678"/>
パスワード/WEPキーを表示する	<input type="radio"/> 有効にする <input checked="" type="radio"/> 無効にする
アクセス時間	<input type="text" value="08:00"/> - <input type="text" value="18:00"/> <input type="text" value="無効にする"/>

訪問客へのネットワークの開放の仕方

1. Wi-Fi スイッチをオンにします。
2. 使用したい Wi-Fi 名/暗号化方式/ワイヤレスパスワードを入力します。
3. パスワードをディスプレイに表示させたい場合、「ワイヤレスディスプレイ」に表示させたい場合、「検証パスワード/WEP キーの表示」の起動を選択してください。
4. 使用時間を設定します。
5. 「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

保護者制限の設定

ユーザーのネットワーク使用可能時間を保護者が制限し、個々のユーザーごとに使用時間を決定できます。画面の指示にしたがって操作することで簡単に設定を終えることができます。

ペアレンタルコントロール

ペアレンタルコントロールを有効にする ON

ユーザーリスト 

ユーザー名 MACアドレス 

クライアントスケジュール すべて適用

	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
00-02							
02-04							
04-06							
06-08							
08-10							
10-12							
12-14							
14-16							
16-18							
18-20							
20-22							
22-24							

1. 「ユーザースケジュール」リストから管理したいユーザーを選択します。
 2. 開放する時間をクリックし、上方の開放日をクリックし、終日開放か時間指定か、または毎週開放する固定時間を選択します。
- 「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

USB アプリケーション

JWR2100 ルーターは USB2.0 ポート 1 個を提供し、USB デバイスの接続に使用します。本機能を実行する前に、まず USB デバイスを接続し、必要に応じフラッシュドライブまたはプリンターを接続します。



USB ストレージデバイスの機能：ユーザーは USB 上でルーターによりシェアしたファイルにアクセスできます。

「ファイル転送サーバー (FTP)」をクリックした際の、上から下までの機能の紹介。

1. ファイル転送サーバー (FTP)：この機能のオンオフを設定できます。
2. サーバー名：使用するサーバー名を設定します。
3. FTP 通信ポート：デフォルト値での使用を勧めします。
4. 最大接続数：FTP が同一時間に使用開放できる回線数を設定します。
5. 匿名ログイン：FTP を開放し匿名ログイン機能を提供するかどうかを設定します。
6. ディレクトリの作成：接続するユーザーが FTP サーバー上でフォルダ権限を追加できるよう開放するかどうかを設定します。
7. ファイル/ディレクトリの削除、名称変更：オープン接続ユーザーが FTP サーバー上でファイル/ディレクトリを削除、名称変更の権限があるかどうかを設定します。
8. アップロード/ダウンロード (bps)：各接続のアップロードとダウンロードの速度を設定します。設定を終えたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

USBアプリケーション

FTPサーバー

ネットワークコンピュータ

FTPサーバー設定

FTPサーバー	<input checked="" type="checkbox"/> ON
サーバー名	<input type="text" value="FTPServer"/>
FTPポート	<input type="text" value="21"/>
最大接続数	<input type="text" value="5"/>
匿名ログイン	<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
ディレクトリを作成	<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
ファイル/ディレクトリを削除	<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
ファイル/ディレクトリの名前を変更	<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
アップロード (bps)	<input type="radio"/> 有効にする <input checked="" type="radio"/> 無効にする
ダウンロード (bps)	<input type="radio"/> 有効にする <input checked="" type="radio"/> 無効にする

戻る

適用

☆ご注意

FTP Client を開き 10.10.10.254 に接続し、管理インターフェースと同じアカウントとパスワードを使用してください。

「ネットワークコンピュータ」をクリックし、上から下へ機能の紹介。

1. ネットワークコンピュータの設定：この機能のオン/オフが設定できます。
2. ワークグループ：ワークグループ名を設定できます。
3. NetBIOS 名：NetBIOS 名を設定できます。

設定を終えたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

ネットワークコンピュータ設定	
ネットワークコンピュータ	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ワークグループ	<input type="text" value="WORKGROUP"/>
NetBIOS名	<input type="text" value="J5-582524"/>

☆ご注意

¥10.10.10.254 に接続し、管理インターフェースと同じアカウントとパスワードを使用してください。



ネットワークプリンタサーバー機能：ルーター上に USB ポートのプリンタを接続し、ユーザーはローカルエリアネットワークのプリンタが使用できるようになります。設定を終えたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

ネットワークプリンタサーバー	
ネットワークプリンタサーバー	<input checked="" type="checkbox"/> ON



DLNA サーバー機能 : DLNA サーバーを介して USB デバイス内の高画質ビデオ、写真、音楽を再生できます。DLNA スイッチと設定したい DLNA サーバー名を設定し、設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

DLNAサーバー設定	
DLNAサーバー	<input checked="" type="checkbox"/> ON
サーバー名	<input type="text" value="MediaServer"/>

☆ご注意

ワイヤレスルーターは FAT、NTFS 等をはじめ、ほとんどの USB ストレージデバイスフォーマットをサポートしています。

USB デバイスを削除する場合、管理インターフェースから削除します。



ワイヤレスネットワーク 2.4G の設定

このページは 2.4G ワイヤレスネットワークの設定です。この設定ページではワイヤレスネットワークのセキュリティを更に高めた設定ができ、特殊な要求がない場合はデフォルト値を維持することをお勧めします。詳細な設定については、Wi-Fi の詳細な設定資料をご参照ください。

基本設定 :

- Wi-Fi オン/オフ : 2.4G ワイヤレスネットワークのオン/オフを設定します。
- ネットワークモード : 現在の 2.4G ワイヤレスネットワークのモードを確認します。
- ワイヤレスネットワーク名 : 使用するワイヤレスネットワーク名 (SSID) を設定できます。
- サポートチャンネル/周波数 : 現在の 2.4G ワイヤレスネットワークのチャンネルを選択します。このオプションを変更することで、他のルーター又はワイヤレス信号が同一周波数を使用することによる信号の不安定な状況を改善できます。
- MAC アドレス : ルーターの MAC アドレスを表示します。

設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

基本	
無線ネットワーク	
Wi-Fi アップ/ダウン	<input checked="" type="checkbox"/> ON
ネットワークモード	<input type="text" value="11b/g/n混合モード"/>
ワイヤレス名 (SSID)	<input type="text" value="J5-2.4G-B0A441"/>
サポートチャンネル	<input type="text" value="チャンネル 1~11"/>
周波数 (CH)	<input type="text" value="自動選択"/>
MAC アドレス	00:05:1B:B0:A4:41

HT 物理モード :

この設定ページは 802.11n を設定するもので、当該ルーターの 802.11n ネットワーク設定値をカスタマイズできます。特殊な要求がない場合、システムのデフォルト値を維持することをお勧めします。設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

HT 物理モード	
動作モード	混合モード ▼
チャンネル帯域幅	20/40M 自動 ▼
ガード間隔	自動 ▼
変調および符号化方式 (MCS)	自動 ▼
時空間ブロックコード (STBC)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
逆方向グラント (RDG)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
集約MSDU (A-MSDU)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
自動ブロックACK	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
BAリクエストを拒否する	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
20/40M共存	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
低密度パリティチェック (LDPC)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
送信MIMO空間ストリーム	2 ▼
受信MIMO空間ストリーム	2 ▼

適用

上級 :

この設定は 2.4G の詳細な設定で、2.4G BG 保護モード、伝送速度などの個々の設定をカスタマイズできます。特殊な要求がない場合、システムのデフォルト値を維持することをお勧めします。設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

基本	上級	セキュリティ	WPS	ステーションリスト	統計
高度なワイヤレス					
BG保護モード	自動 ▼				
ビーコン間隔	100	ミリ秒(20-999)			
データビーコンレート (DBR)	1	ミリ秒(1-255)			
フラグメントしきい値	2346	(256-2346)			
RTSしきい値	2347	(1-2347)			
Txパワー	100	(1-100)			
短いプリアンブル	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				
短いスロット	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				
パケット集約	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				
国/地域	台湾 ▼				
Wi-Fi マルチメディア (WMM)					
WMM対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				
APSD対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				
DLS対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする				

適用

セキュリティの設定 :

このページでは 2.4G ワイヤレスネットワークのセキュリティを詳細に設定できます。

セキュリティモード：2.4G ワイヤレス信号のオン/オフと暗号化モードを選択し、WEP と WPA/WPA2 セキュリティ暗号化モードをサポートします。

セキュリティモードに WPA/WPA2 パーソナルモードが設定されている場合、検証用パスワード欄には 8~64 ビットのパスワードが入力できます。

基本		上級		セキュリティ		WPS		ステーションリスト		統計	
ワイヤレス名 (SSID) : J5-2.4G-B0A441											
セキュリティモード				WPA/WPA2 パーソナル ▼							
WPA (Wi-Fi Protected Access)											
WPA暗号化				<input type="radio"/> TKIP <input type="radio"/> AES <input checked="" type="radio"/> TKIPAES							
パスフレーズ				12345678							
キー更新間隔				3600 秒(≥1800)							
ScreenWave ディスプレイ											
パスフレーズ/WEPキーを表示する				<input type="radio"/> 有効にする <input checked="" type="radio"/> 無効にする							
ワイヤレスMACフィルター											
デフォルトポリシー								無効にする ▼			
											適用

ScreenWave ディスプレイ：この設定ではユーザーが JWR2100 ワイヤレス投影時にワイヤレスログインキーがみられるようにするかどうか決定できます。

基本		上級		セキュリティ		WPS		ステーションリスト		統計	
ワイヤレス名 (SSID) : J5-2.4G-B0A441											
セキュリティモード				WPA/WPA2 パーソナル ▼							
WPA (Wi-Fi Protected Access)											
WPA暗号化				<input type="radio"/> TKIP <input type="radio"/> AES <input checked="" type="radio"/> TKIPAES							
パスフレーズ				12345678							
キー更新間隔				3600 秒(≥1800)							
ScreenWave ディスプレイ				<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする							
ワイヤレスMACフィルター											
デフォルトポリシー								無効にする ▼			
											適用

パスフレーズ/WEP キー表示を有効にした場合に入力画面で見られる SSID とキーの概要図。



パスワード/WEK キーを表示しない場合に入力画面で見られる概要図。



WPS の設定 :

以下のいずれかの方法で WPS クライアントに簡単に接続できます。

1. ルーターの WPS ボタンを押し、その後クライアント側のワイヤレスネットワークカード上の WPS ボタンを押して接続を待ちます。
2. クライアント側でベースステーションの PIN コードを入力して接続を待ちます。
3. インターフェース上の「デバイスに接続」ボタンを押し、その後クライアント側のワイヤレスネットワークカード上の WPS ボタンを押して接続を待ちます。
4. クライアント側の PIN コードを取得し、「PIN コードでデバイスに接続する」欄に入力し、「デバイスに接続」を押して接続を待ちます。

基本	上級	セキュリティ	WPS	ステーションリスト	統計
WPS (Wi-Fi Protected Setup)					
WPS		<input checked="" type="checkbox"/> ON			
WPSサマリー					
ワイヤレス名 (SSID)		J5-2.4G-B0A441			
AP PINコード		<input type="text" value="15763853"/>		<input type="button" value="新しいPINを生成する"/>	
WPSステータス		アイドル			
デバイス構成					
プッシュボタンによる構成		<input type="button" value="デバイスを接続"/>			
ピンコードによる構成		<input type="button" value="デバイスを接続"/>		<input type="text"/>	

ステーションリスト：

このページでは現在ルーターに接続しているユーザーの使用状況を表示します。

基本 上級 セキュリティ WPS **ステーションリスト** 統計

無線ネットワーク

MACアドレス	Aid	PSM	MimoPS	TX Rate	RSSI	Last RX Rate	接続時間
					N/A		

リフレッシュ

統計

このページでは現在の Wi-Fi パケット伝送状況を確認でき、「リセット」ボタン又は「リフレッシュ」ボタンを押して現在のデータを取得します。

基本 上級 セキュリティ WPS **ステーションリスト** **統計**

送信統計	
Tx成功	0
Tx再試行回数	0
Tx失敗後の再試行	0
RTSがCTSを正常に受信しました	0
RTSがCTSを受信できませんでした	0
受信統計	
フレームが正常に受信されました	2537681
CRCエラー付きでフレームが受信されました	2011866

リセット リフレッシュ



ワイヤレスネットワーク 5G の設定

このページは 5G ワイヤレスネットワークの設定です。この設定ページではワイヤレスネットワークのセキュリティを更に高めた設定ができ、特殊な要求がない場合は、デフォルト値を維持することをお勧めします。詳細な設定については、Wi-Fi の詳細な設定資料をご参照ください。

基本設定：

- Wi-Fi オン/オフ：5G ワイヤレスネットワークのオン/オフを設定します。
- ネットワークモード：現在の 5G ワイヤレスネットワークのモードを確認し、802.11 ac/n/a などのモードをサポートします。
- ワイヤレスネットワーク名：使用するワイヤレスネットワーク名（SSID）を設定できます。
- サポートチャンネル/周波数：現在の 5G ワイヤレスネットワークのチャンネルを選択します。このオプションを変更することで、他のルーター又はワイヤレス信号が同一周波数を使用することによる信号の不安定な状況を改善できます。
- MAC アドレス：ルーターの MAC アドレスを表示します。

設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

基本	上級	セキュリティ	WPS	ステーションリスト	統計
無線ネットワーク					
Wi-Fi アップ/ダウン	<input checked="" type="checkbox"/> ON				
ネットワークモード	11ac/n/a ▼				
ワイヤレス名 (SSID)	J5-5G-B409B5				
サポートチャンネル	CH 149~185 ▼				
周波数 (CH)	自動選択 ▼				
MAC アドレス	00:05:1B:B4:09:B5				

HT 物理モード：

この設定ページは 802.11 ac/n/a を設定するもので、当該ルーターの 802.11 ac/n/a ネットワーク設定値をカスタマイズできます。特殊な要求がない場合、システムのデフォルト値を維持することをお勧めします。設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

HT物理モード	
動作モード	混合モード ▼
チャンネル帯域幅	20/40M自動 ▼
ガード間隔	自動 ▼
変調および符号化方式 (MCS)	自動 ▼
時空間ブロックコード (STBC)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
逆方向グラント (RDG)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
集約MSDU (A-MSDU)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
自動ブロックACK	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
BAリクエストを拒否する	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
20/40M共存	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
低密度パリティチェック (LDPC)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
VHTオプション	
VHTチャンネル帯域幅	80M ▼
VHT時空間ブロックコード (STBC)	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
VHTショートガード間隔	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
VHT BWシグナリング	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
VHT LDPC	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
送信MIMO空間ストリーム	4 ▼
受信MIMO空間ストリーム	4 ▼

適用

上級：

この設定は 5G の詳細な設定で、BG 保護モード、伝送速度等の個々の設定をカスタマイズできます。特殊な要求がない場合、システムのデフォルト値を維持することをお勧めします。設定を終えましたら「適用」を押し、システムが再起動して、設定を終えます。

基本 上級 セキュリティ WPS ステーションリスト 統計

高度なワイヤレス	
BG保護モード	自動 ▼
ビーコン間隔	100 ミリ秒(20-999)
データビーコンレート (DBR)	1 ミリ秒(1-255)
フラグメントしきい値	2346 (256-2346)
RTSしきい値	2347 (1-2347)
TXパワー	100 (1-100)
短いプリアンブル	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
短いスロット	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
パケット集約	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
国/地域	台湾 ▼
キャリア検出	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
マルチユーザーMIMO/Txビームフォーミング	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
Wi-Fiマルチメディア (WMM)	
WMM対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
APSD対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする
DLS対応	<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする

適用

セキュリティの設定：

このページでは5G ワイヤレスネットワークのセキュリティを詳細に設定できます。

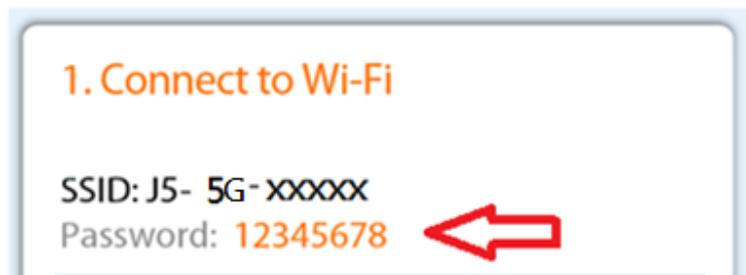
セキュリティモード：5G ワイヤレス信号のオン/オフと暗号化モードを選択し、WPA/WPA2 パーソナルセキュリティ暗号化モードと WPA/WPA2 企業セキュリティ暗号化モードをサポートします。セキュリティモードに WPA/WPA2 パーソナルセキュリティモードが設定されている場合、暗号化オプションには AES 暗号化又は TKIPAES 暗号化が使用でき、検証パスワードとキー更新サイクルはカスタマイズできます。

基本		上級		セキュリティ		WPS		ステーションリスト		統計	
ワイヤレス名 (SSID) :J5-5G-B409B5											
セキュリティモード				WPA/WPA2 パーソナル ▼							
WPA (Wi-Fi Protected Access)											
WPA暗号化				<input type="radio"/> AES <input type="radio"/> TKIPAES							
パスフレーズ				12345678							
キー更新間隔				3600 秒(≥1800)							
ScreenWave ディスプレイ											
パスフレーズ/WEPキーを表示する				<input type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする							
ワイヤレスMACフィルター											
デフォルトポリシー						無効にする ▼					
											適用

ScreenWave ディスプレイ：この設定ではユーザーが JWR2100 ワイヤレス投影時にワイヤレスログインキーを見ることができるかどうかを決定できます。

基本		上級		セキュリティ		WPS		ステーションリスト		統計	
ワイヤレス名 (SSID) :J5-5G-B409B5											
セキュリティモード				WPA/WPA2 パーソナル ▼							
WPA (Wi-Fi Protected Access)											
WPA暗号化				<input type="radio"/> AES <input type="radio"/> TKIPAES							
パスフレーズ				12345678							
キー更新間隔				3600 秒(≥1800)							
ScreenWave ディスプレイ											
パスフレーズ/WEPキーを表示する				<input checked="" type="radio"/> 有効にする <input type="radio"/> 無効にする							
ワイヤレスMACフィルター											
デフォルトポリシー						無効にする ▼					
											適用

パスワード/WEK キー表示を有効にした場合に入力画面で見られる SSID とキーの概要図。

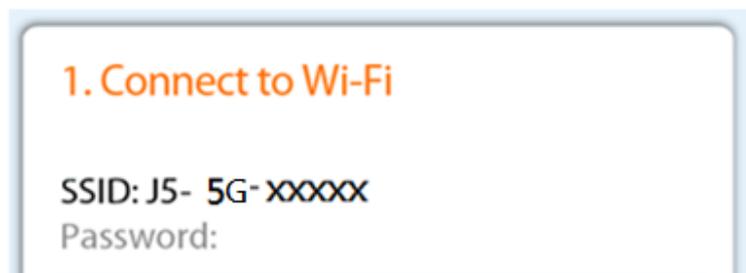


1. Connect to Wi-Fi

SSID: J5- 5G- XXXXX
Password: 12345678

A red arrow points to the password field.

検証パスワード/WEK キーを表示しない場合に入力画面で見られる概要図。



1. Connect to Wi-Fi

SSID: J5- 5G- XXXXX
Password:

WPS の設定 :

以下のいずれかの方法で WPS クライアントに簡単に接続できます。

1. ルーターの WPS ボタンを押し、その後クライアント側のワイヤレスネットワークカード上の WPS ボタンを押して接続を待ちます。
2. クライアント側でベースステーションの PIN コードを入力して接続を待ちます。
3. インターフェース上の「デバイスに接続」ボタンを押し、その後クライアント側のワイヤレスネットワークカード上の WPS ボタンを押して接続を待ちます。
4. クライアント側の PIN コードを取得し、「PIN コードでデバイスに接続する」欄に入力し、「デバイスに接続」を押して接続を待ちます。



基本 上級 セキュリティ WPS ステーションリスト 統計

WPS (Wi-Fi Protected Setup)

WPS ON

WPSサマリー

ワイヤレス名 (SSID)	J5-5G-B409B5
AP PINコード	00024853 <input type="button" value="新しいPINを生成する"/>
WPSステータス	アイドル

デバイス構成

プッシュボタンによる構成	<input type="button" value="デバイスを接続"/>
ピンコードによる構成	<input type="button" value="デバイスを接続"/> <input type="text"/>

ステーションリスト：

このページでは現在ルーターに接続しているユーザーの使用状況を表示します。

MACアドレス	Aid	PSM	MimoPS	TX Rate	RSSI	Last RX Rate	接続時間
					N/A		

リフレッシュ

統計

このページでは現在の Wi-Fi パケット伝送状況を確認でき、「リセット」ボタン又は「リフレッシュ」ボタンを押して現在のデータを取得します。

送信統計	
Tx成功	0
Tx再試行回数	0
Tx失敗後の再試行	0
RTSがCTSを正常に受信しました	0
RTSがCTSを受信できませんでした	0

受信統計	
フレームが正常に受信されました	3134545
CRCエラー付きでフレームが受信されました	13183432

リセット リフレッシュ

ローカルエリアネットワークの設定

設定ページ左側の「詳細設定」のローカルエリアネットワークをクリックすることで、ローカルエリアネットワークの詳細な設定ページに移動できます。このページではルーターのローカルエリアネットワークに対しパソコン本体の名称、ネットワークアドレス、ネットワークマスク、DHCP サーバーの手動又は自動設定値等の d が行え、入力を終えたら「適用」を押し設定値を有効にします。

🏠 ローカルエリアネットワーク

ローカルエリアネットワーク

LANの設定

ホスト名

IPアドレス

サブネットマスク

MACアドレス

DHCPサーバー

ON

開始IP

終了IP

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

静的に割り当てられました

MACアドレス

IPアドレス

MACアドレス	IPアドレス
	N/A

特定の IP を特定の機器に指定したい場合、手動によりこの目的を達することができます。3 組の手動割当をサポートしており、使用方法としては「MAC アドレス」に当該デバイスの MAC アドレスを入力するとともに、「ネットワークアドレス」に指定したい IP を入力します。

☆ご注意

IP アドレスはルーターのアドレスと同じネットワークセグメント上になければなりません。

ワイドエリアネットワークの設定

ワイドエリアネットワーク設定は標準ルーター操作モード、ワイヤレスブリッジモード、ネットワークブリッジモードに分けられます。

また「ワイヤレスブリッジモード」と「ネットワークブリッジモード」ではさらに「プロジェクトメニュー機能」を使用し、指定したルーターを画面出力用に選択できます。

標準ルーター操作モード

標準ルーター操作モードをクリックし、設定画面に入ります。このモードでは静態モード（固定 IP アドレス）、動態モード（IP アドレスの自動取得）、PPPoE（浮動 IP アドレス）をサポートしており、設定を終えたら「適用」を押し設定値を有効にします。

ワイドエリアネットワーク

 標準ルーター操作モード	 ワイヤレスブリッジモード	 ネットワークブリッジモード
---	--	---

希望するモードを選択する

接続モード

DHCP（自動設定）

静的モード（固定IP）

DHCP（自動設定）

PPPOE（ADSL）

ホスト名（オプション）

現在のIPアドレス

現在のサブネットマスク

適用

ワイヤレスブリッジモード

1. JWR2100 管理ページに移動→ワイドエリアネットワーク→ワイヤレスブリッジモードをクリックします。
2. 固定 IP 又は DHCP ブリッジを選択
3. Wireless Name (SSID) で接続したいワイヤレス接続を選択し、接続 SSID とパスワードを入力します。



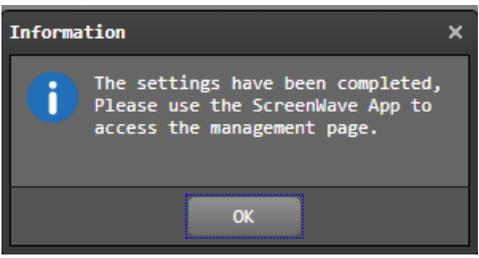
しばらくし、画面に ip address が表示されたら、JWR2100 ワイヤレスブリッジモードの設定は成功します。



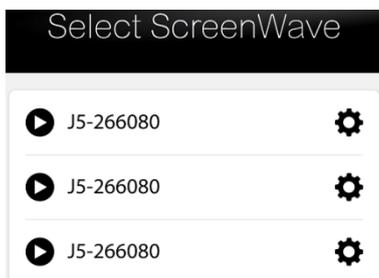
操作しているデバイスがすでに IP を取得していることを確認した後で、ok を押します。管理ページが新しい IP に再接続します。

☆お知らせ 1 :

このメッセージが表示された場合、JWR2100 設定ページに入らないか、JWR2100 の IP が不確定であることを表しています。



ScreenWave App の  アイコンをクックし、直接 JWR2100 設定ページに移動してください。



☆お知らせ 2 : まだ ScreenWave App を通じてインターフェースの設定ができない場合、JWR2100 を工場出荷時のデフォルト値に設定したうえで（第一章の工場出荷時のデフォルト設定をご参照ください）、再度設定してください。

☆ご注意

ブリッジ中にパスワードの入力を誤ると、JWR2100 は正常に接続できなくなります。JWR2100 を工場出荷時のデフォルト値に設定したうえで（第一章の工場出荷時のデフォルト設定をご参照ください）、再設定してください。

☆お知らせ 3 :

SSID リストに接続したいワイヤレスネットワークが現れない場合、右側のボタンを押してリストを再整理してください。



ネットワークブリッジモードの設定

1. JWR2100 管理ページに入り→ワイドエリアネットワーク→ネットワークブリッジモードをクリックします。
2. JWR2100 の WAN ポートを上位ネットワークの LAN ポートに接続します。
3. 固定 IP 又は DHCP 方式を選択します。
4. 適用を押して再起動しネットワークブリッジモードを起動します。

IPv6 の設定

JWR2100 ワイヤレスルーターは静態 IPv6、トンネリング高速展開 (6RD)、トンネリング二重協定 (DS-Lite)、PPPoEv6 等の機能の IPv6 サービスをサポートしています。設定を終えた後は「適用」を押して設定値を有効にします。

 IPv6

IPv6

IPv6の設定

接続タイプ	<div>無効にする ▼ 無効にする 静的IP接続 トンネリング接続 (6RD) トンネリング接続 (DS-Lite) PPPoEv6</div>
-------	---

VPN サーバー

JWR2100 は VPN サーバー機能をサポートしており、この機能を起動することでルーターを通じてローカルエリアネットワークと WAN を互いに接続し、ワイドエリアネットワーク上のデバイスはローカルエリアネットワークにあるのと同様に資料を送受信します。設定を終えたら「適用」を押して設定値を有効にします。

 VPNサーバー

VPNサーバー

PPTPサーバーを有効にする

VPNの設定

ログインユーザー名	<input type="text"/>
ログインパスワード	<input type="password"/>
サーバーIPアドレス	10.10.10 <input type="text" value="201"/>
クライアントIPアドレス	10.10.10 <input type="text" value="202"/> - <input type="text" value="210"/>

ファイアウォールの設定

JWR2100 はファイアウォール機能をサポートしており、内部または外部のネットワークを接続し、MAC/IP/Port フィルタリング設定、通信ポート転送、DMZ 設定、コンテンツフィルタリング、通信ポートトリガー設定、ヴァーチャルメカニズム等のファイアウォールメカニズムを通じて、合法的なユーザーには正常なネットワーク接続のアクセスを許可します。また非合法的なユーザーがネットワークの安全性を故意に破壊するのを防ぎ、データを保護する等の防御フィルタ機能を有しています。設定を終えたら「適用」を押して設定値を有効にします。

 ファイアウォール

ファイアウォール

仮想サーバー

ポートトリガー設定

コンテンツフィルタリング

DMZ設定

MAC/IP/ポートフィルタリング設定

システムセキュリティ

ポート転送

基本設定

MAC/IP/ポートフィルタリング

無効にする ▼

適用

システム管理

このページではルーター管理者のアカウントとパスワード、時間設定、ルーターが使用しているファイルのバックアップとインポート、ルーターのファームウェアのアップデート等の設定/変更が行えます。設定を終えたら「適用」を押して設定値を有効にします。

システム情報

このページでは管理者のアカウントとパスワードの変更が行えます。パスワードを変更した後は再確認してください。変更後のパスワードは「適用」を押して、変更後のパスワードを有効にします。

The screenshot shows the 'System Management' page with a navigation bar containing 'システム情報', 'NTP設定', '設定管理', and 'ファームウェアをアップグレード'. The '設定管理' section is active, showing '管理者設定'. The form includes fields for 'アカウント' (admin), 'パスワード' (masked with dots), and 'パスワードを確認' (masked with dots). A '適用' button is located at the bottom right.

NTP の設定

この NTP の設定ではルーターの時間とタイムゾーンの設定が行なえます。変更後は「適用」を押して設定を有効にします。

The screenshot shows the 'NTP設定' page with a navigation bar containing 'システム情報', 'NTP設定', '設定管理', and 'ファームウェアをアップグレード'. The 'NTP設定' section is active. The form includes a '現在時刻' field with a dropdown set to 'ホストと同期' and a timestamp 'Thu Jan 1 10:06:31 GMT 1970'. The 'タイムゾーン' field is a dropdown set to '(GMT+08:00) 台北'. The 'NTPサーバー' field is a dropdown set to '0.pool.ntp.org'. The 'NTP同期' field is a text input set to '12' with the label '時間 (更新間隔)'. A '適用' button is located at the bottom right.

設定管理

設定管理ページでは現在のルーターの設定をエクスポートするか、以前の設定をインポートします。ルーターを工場出荷時のデフォルト値に戻すには「デフォルト値をロードする」をクリックすることで工場出荷時のデフォルト値に戻し、確認を押してからルーターを再起動します。

システム情報 NTP設定 設定管理 ファームウェアをアップグレード

構成をエクスポート

構成を選択

エクスポート

構成をインポート

構成のインポート後に再起動する 直ちに 後で

設定ファイルの場所 参照

インポート

工場出荷時設定をロード

デフォルトをロード

ファームウェアのアップデート

ページ上の「ルーター／ScreenWave の更新が必要です」とのメッセージが現れたら、新しいファームウェアがダウンロード可能であることを示しています。「**オンライン更新**」をクリックし、ルーターをアップデートするか、ポート（HMID/VGA）のファームウェアを表示します。更新時はJWR2100の電源を勝手に切らないでください。更新を終えまるとルーターは自動的に再起動し、再起動完了後ファームウェアの更新プロセスは完成します。

システム情報 NTP設定 設定管理 ファームウェアをアップグレード

ファームウェアをアップグレード

イメージファイルの場所 参照

手動で更新

現在バージョン : 1.0.0.12
ルーターを更新する必要があります。
新バージョン : 1.0.0.13
リリース日 : 2019/02/01

ScreenWave ディスプレイファームウェアをアップグレード Ver:18060601

イメージファイルの場所 参照

手動で更新

現在バージョン : 18060601
ScreenWave ディスプレイを更新する必要があります。
新バージョン : 19012502
リリース日 : 2019/01/25

オンライン更新

システムログ

このページから現在のルーターのエリアネットワーク、ワイヤレスネットワークの接続状況、メモリの使用状況、ネットワークトラフィック等のレポートを確認できます。

システムログ

システム

メモリ

ネットワーク

システム情報

システム稼働時間	2 min
動作モード	標準ルーター操作モード

インターネット構成

接続タイプ	DHCP (自動設定)
IPアドレス	192.168.1.79
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNSサーバー	168.95.1.1
セカンダリDNSサーバー	8.8.8.8
MACアドレス	00:05:1B:52:EA:83

ローカルエリアネットワーク

IPアドレス	10.10.10.254
サブネットマスク	255.255.255.0
MACアドレス	00:05:1B:53:AE:27

ワイヤレス2.4G

ネットワークモード	11b/g/n混合モード
ワイヤレス名 (SSID)	J5-2.4G-B0A441
セキュリティモード	WPA/WPA2/パーソナル
MACアドレス	00:05:1B:B0:A4:41
現在のチャンネル	チャンネル 3

ワイヤレス5G

ネットワークモード	11ac/n/a
ワイヤレス名 (SSID)	J5-5G-B409B5
セキュリティモード	WPA/WPA2/パーソナル
MACアドレス	00:05:1B:B4:09:B5
現在のチャンネル	チャンネル 157

ScreenWave ディスプレイ

バージョン	19012502
-------	----------

第四章：ワイヤレスプロジェクション機能の紹介

JWR2100 は j5create ワイヤレスプロジェクション機能を搭載しており、ユーザーは有線/ワイヤレスでルーターに接続し、Windows / Mac / iOS / Android/Chrome 等のプラットフォームの画面を HDMI / VGA によりディスプレイに出力できます。

サポート情報は以下のとおりです。

表 4-1

	Android	Chrome	Windows	Mac	iOS
サポートバージョン	5.0 以上	67 以上	10, 8.1, 8, 7 (32/64)	10.9 以上	9.0 以上
音声出力	✓(1)	✓(2)	✓(2)	✓(2)	✗
App ソース	Google Play	Chrome オンラインアプリケーションショップ	USB Key Pad(3)	USB Key Pad(3)	App Store

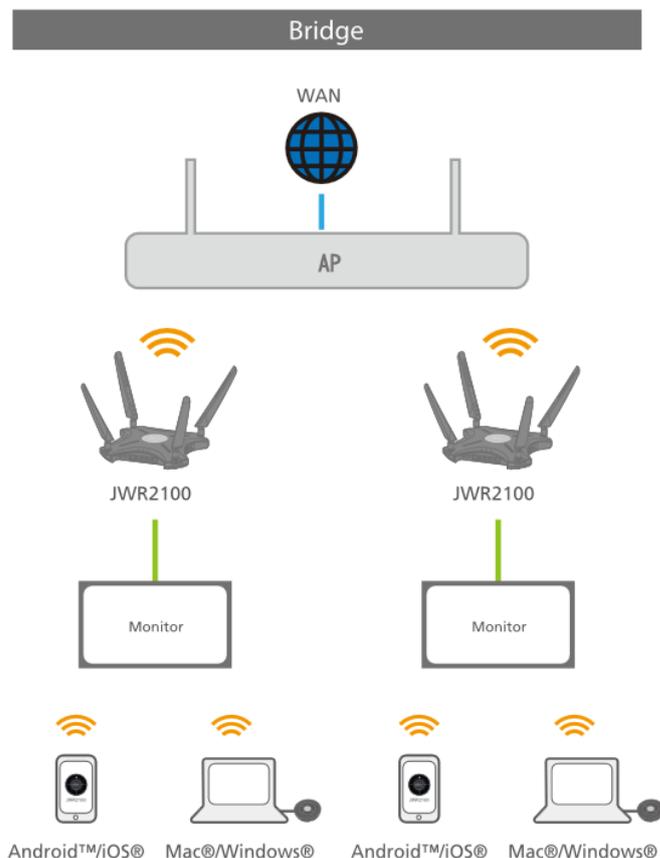
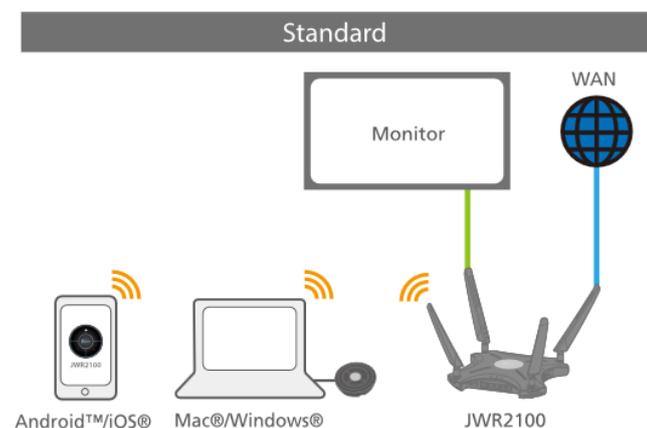
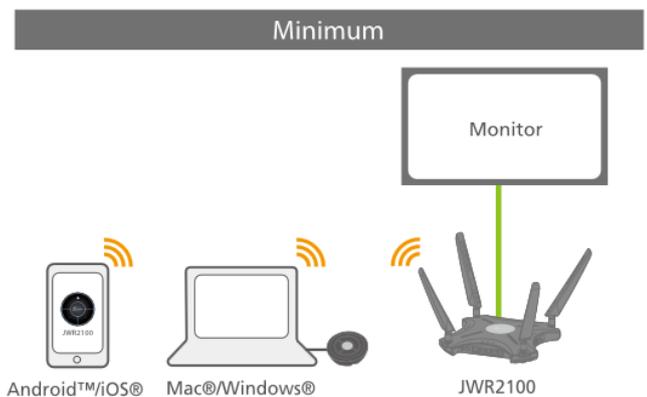
(1) Android 6.0 以上のシステムで、且つ USB Key Pad で接続した場合にのみ音声出力をサポートします。

(2) Windows、Mac、Chrome 等のシステムは USB Key Pad で接続した後に音声出力をサポートできます。

(3) USB KeyPad は Windows、Mac 上で ScreenWave ソフトウェアを提供します。

ネットワークの構築

ワイドエリアネットワークの設定を参考にして、ネットワーク環境の設定をおこなってください。



クイックユース

1. ネットワーク環境の設定を終え、HDMI/VGA ディスプレイをルーターに接続すると、ディスプレイ上に以下の画面が表示されます。

screenwave

JWR2100

j5create

1. Connect to a Wireless Network
SSID: J5-2.4g-xxxxxx
PWD: 12345678
SSID: J5-5g-xxxxxx
PWD: 12345678

3. Select ScreenWave
Name: xxxxxx

2. Set up for your device

Android™/iOS®/Chrome™ :
Download App

Mac®/ Windows®:
Plug "JWR-BTN" USB™ key pad

Launch App in the pen drive

Firmware Version : 1.0.0.11
Display Firmware : 18112908

画面ではワイヤレス接続に必要な情報を提供します。

- 2.4G / 5G の SSID 名とパスワード
 - プロジェクションデバイス名
2. プロジェクションしたいデバイスを JWR2100 があるエリアネットワークに接続します。
 - ワイヤレス接続：上図の SSID 名及びパスワードで接続します。
 - 有線接続：ネットワークケーブルを使用し JWR2100 に接続します。
 3. ScreenWave ソフトウェアの実行
 - Windows, Mac システム：USB KeyPad を挿入し、内蔵の Launcher ソフトを実行してください。

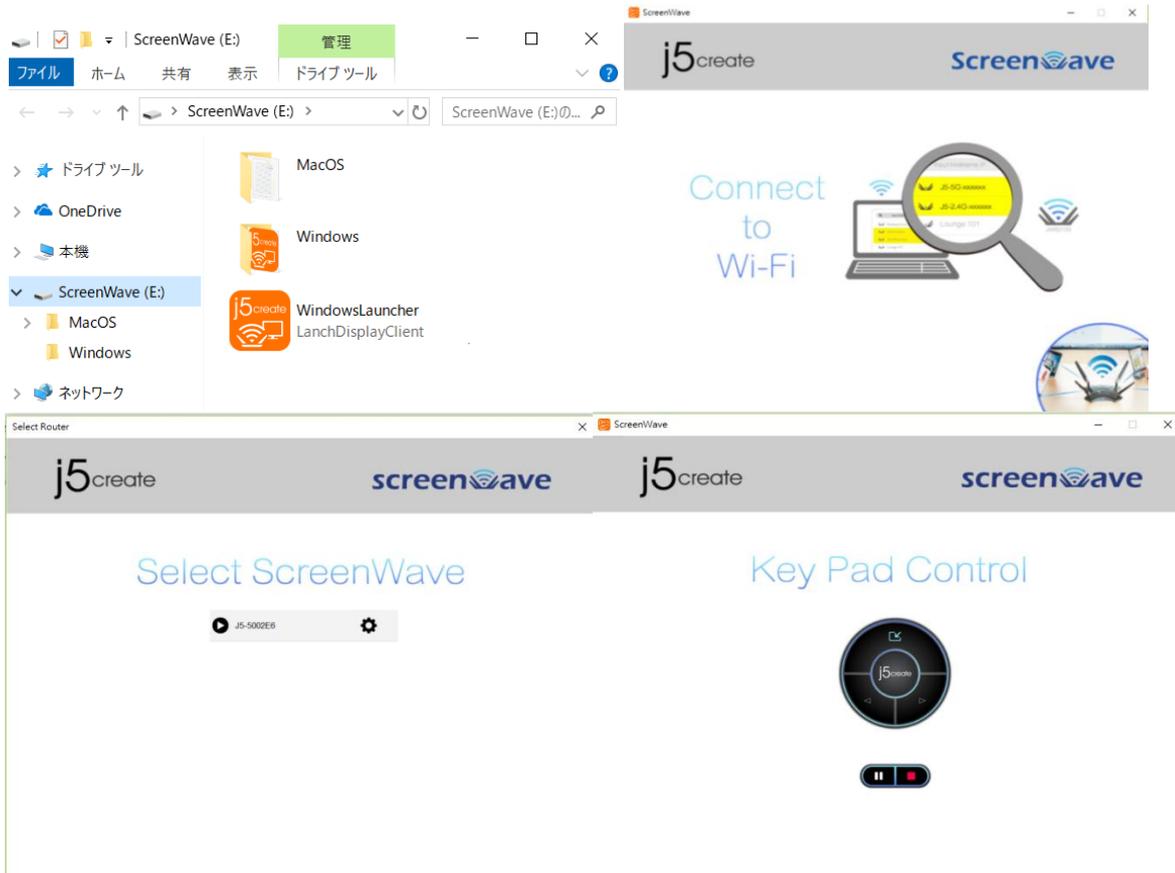


- Android, Chrome, iOS: 専用アプリをオンラインショップからダウンロードしてください。

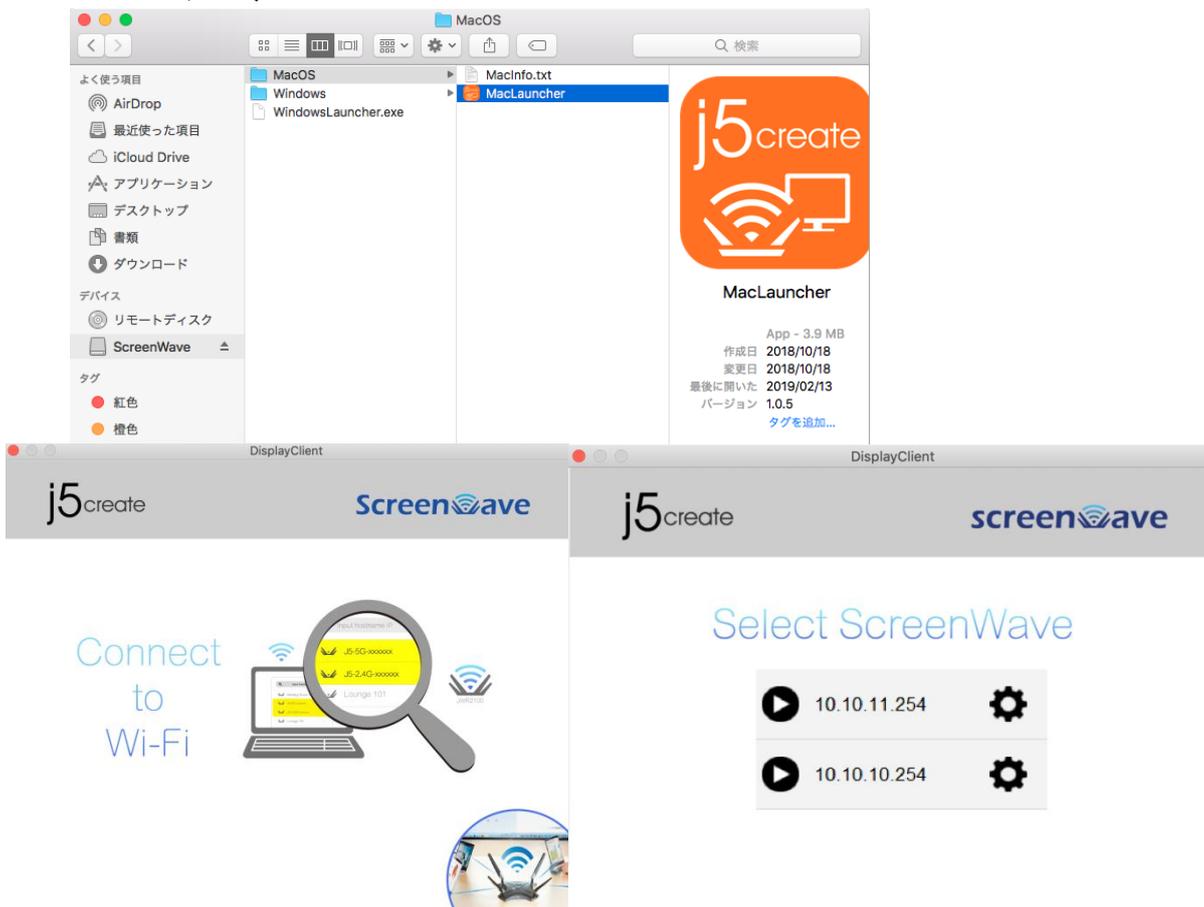


4. ScreenWave 各システムのソフトウェア画面

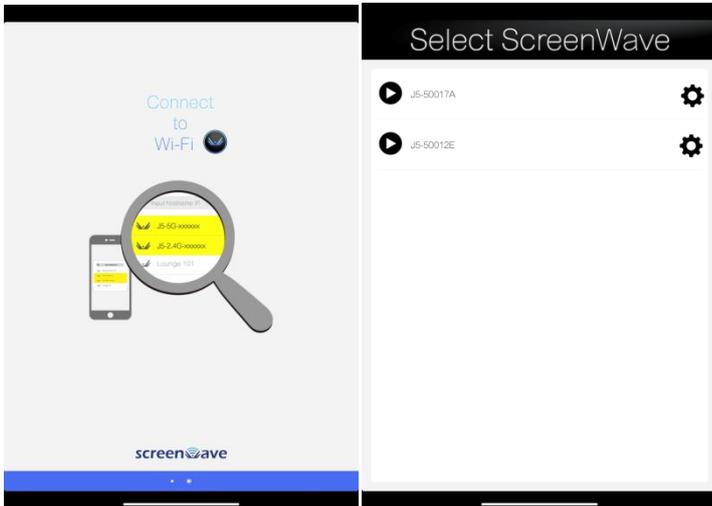
➤ Windows システム



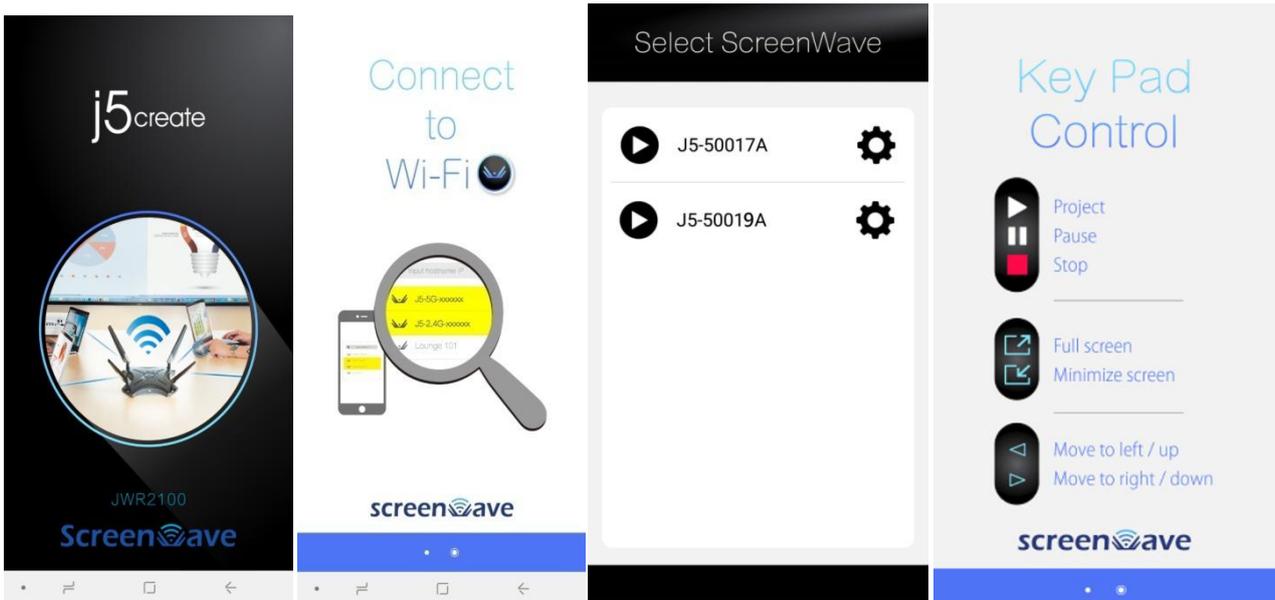
➤ Mac システム



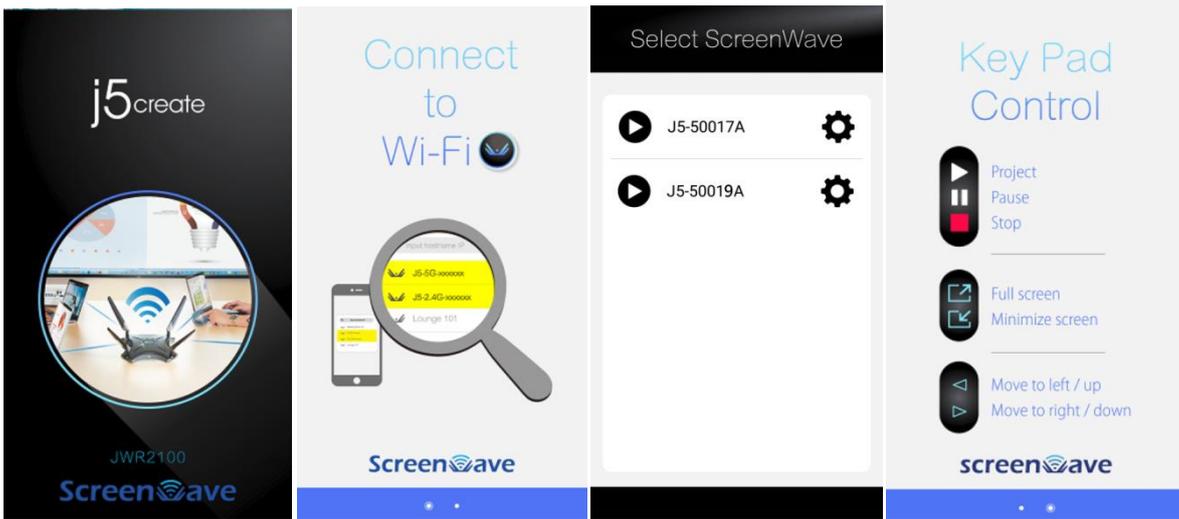
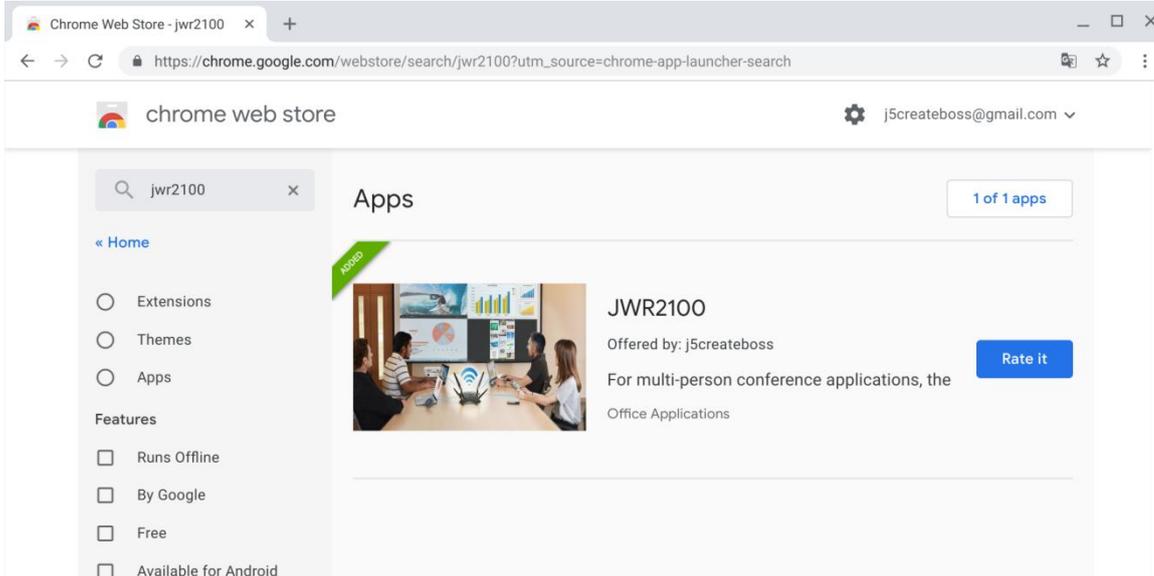
➤ iOS システム



➤ Android システム

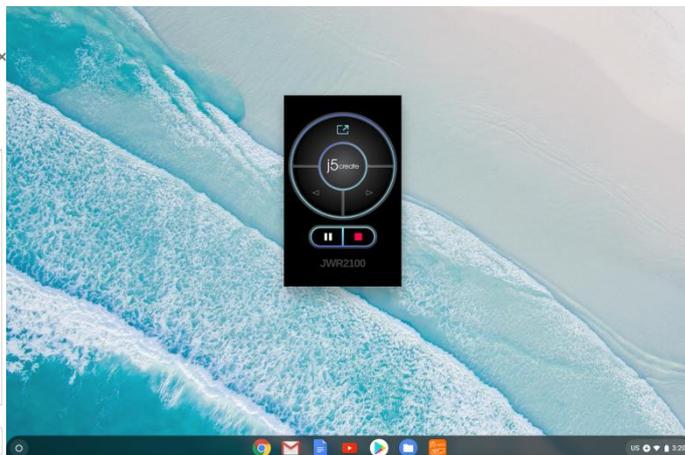


Chrome システム



分享螢幕畫面

「JWR2100」要求分享畫面內容，請選擇你要分享的內容。



ハードウェア USB KeyPad (JWR-BTN) の説明



ボタンの説明

	全画面/縮小画面	全画面と縮小画面を切り替えます。
	左/上に移動	投影プレビュー画面で全体の位置を調整できます。 ファイルの使用状態で、ファイルの前/次ページ又はファイルページのスクロール機能に対応しています。
	右/下に移動	

主な機能

- Windows, Mac が必要とするソフトウェアの提供します。
- Windows, Mac, Android, Chrome 音声出力機能を提供します。

KeyPad 機能一覧表

	Android	Chrome	Windows	Mac	iOS
音声出力	✓	✓	✓	✓	✕
ScreenWave ソフトウェアの提供	✕	✕	✓	✓	✕

*Android 及び Chrome で音声出力を必要としない場合、KeyPad に接続する必要はありません。

*全画面プロジェクションでのみ音声は有効となります。

ソフトウェア KeyPad の説明

ScreenWave を起動した後、ソフトウェア KeyPad が使用できます。

Android, Chrome, Windows, Mac システムをサポートします。

APP ボタンの説明

	プロジェクション開始	
	JWR2100 設定ページに戻る	

按鈕説明

	プロジェクション開始	
	プロジェクション停止	
	プロジェクション一時停止	
	全画面	
	縮小画面	
	左/上に移動	投影プレビュー画面で全体の位置を調整できます。 ファイルの使用状態で、ファイルの前/次ページ又はファイルページのスクロール機能に対応しています。
	右/下に移動	

iOS ボタンの説明

	プロジェクション開始	
	プロジェクション停止	
	プロジェクション一時停止	
	全画面	

Windows の使用説明

1. ワイヤレス/有線ネットワークを JWR2100 に接続します。
2. USB KeyPad を USB ポートに挿します。
3. ファイルマネージャーを開き、ScreenWave ディスクを立ち上げます。
4. 「WindowsLauncher」を実行します。
5. メニューからプロジェクションしたいデバイスを選びます。
6. プロジェクションを始めます。
7. 音声の設定。
 - I. コントロールパネル->ハードウェアとサウンド->オーディオデバイスの管理。
 - II. 「再生」ページをクリックし、「CP2615」をデフォルトのデバイスに設定します。
 - III. 音声を JWR2100 に出力できます。

☆ご注意

必要により他のオーディオデバイスが選択できます。

Mac の使用説明

1. ワイヤレス/有線ネットワークを JWR2100 に接続します。
2. USB KeyPad を USB ポートに挿します。
3. ScreenWave ディスクを立ち上げ、MacOS フォルダに移動します。
4. 「MacLauncher」を実行します。
5. メニューからプロジェクションしたいデバイスを選びます。
6. プロジェクションを始めます。
7. 音声の設定。
 - I. システム設定->サウンド
 - II. 「出力」ページをクリックし、「CP2615」をクリックします。
 - III. 音声を JWR2100 に出力できます。

☆ご注意

必要により他のオーディオデバイスが選択できます。

Android の使用説明

1. Google play から「JWR2100」App をダウンロードしインストールします。
2. ワイヤレスネットワークで JWR2100 に接続します。
3. JWR2100 App を実行します。
4. メニューからプロジェクションしたいデバイスを選びます。
5. プロジェクションを始めます。
6. 音声の設定。
 - I. USB KeyPad を USB ポートに挿します。
 - II. システムにプロンプトウィンドウが現れてから確定ボタンを押します。
 - III. 音声を JWR2100 に出力できます。

☆ご注意

マイクを同時に使用することはできません。

iOS の使用説明

1. App Store から「JWR2100」App をダウンロードしインストールします。
2. ワイヤレスネットワークで JWR2100 に接続します。
3. JWR2100 App を実行します。
4. メニューからプロジェクションしたいデバイスを選びます。
5. プロジェクションを始めます。

App 機能メニューの説明

	モバイルのワイヤレス設定	モバイルのワイヤレス設定クイックキー
	App の設定	App 機能の設定
	ファイル	ファイルをブラウズして、プロジェクションしたいファイルを選びます。
	写真	写真をブラウズして、プロジェクションしたいファイルを選びます。
	カメラ	カメラ機能の起動。
	ブラウザ	内蔵ブラウザを起動し、このブラウザの画面をプロジェクションできます。
	iCloud	要求したクラウドネットワークサービスに接続し、クラウドサービス上のビデオ、写真、文書等のファイルに直接アクセスしプロジェクションができます。
	OneDrive	
	Dropbox	
	GoogleDrive	

☆ご注意

- ファイルの追加／管理には iTunes ソフトウェアをインストールしてください。
- iOS システムの制限を受け、ビデオ再生機能は JWR2100 上でのみ再生とインジェクションできます。

Chrome book の使用説明

1. Chrome オンラインアプリケーションショップで「JWR2100」App をインストールします。
2. ワイヤレスネットワークで JWR2100 に接続します。
3. JWR2100 App を実行します。
4. メニューからプロジェクションしたいデバイスを選びます。
5. プロジェクション「あなたの全画面」又は「アプリケーションウィンドウ」を選びます。(図 4-8 を参照)
6. プロジェクションを始めます。
7. 音声の設定。
 - I. USB KeyPad を USB ポートに挿します。
 - II. 右下の「サウンド設定」をクリックします。
 - III. 「出力」及び「入力」設定で「CP2615」デバイスに設定します。(図 4-9 を参照)

IV. 音声を JWR2100 に出力できます。

分享螢幕畫面

「JWR2100」要求分享畫面內容，請選擇你要分享的內容。



圖 4-8

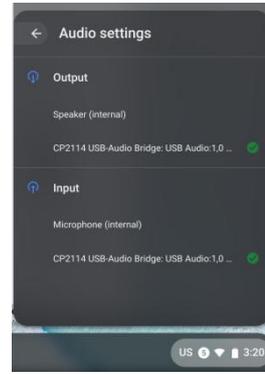


圖 4-9

第五章：トラブルシューティング

A1:

1. コンピュータのワイヤレスネットワークカードが有効かどうかを確認し、無効になっている場合はワイヤレスネットワークカードを再起動してください。
2. ワイヤレスネットワークカードが IP アドレスを動的に得られるか検査してください。
3. まずネットワークの物理接続が正しく確認し、JWR2100 ワイヤレス接続関連設定に正しいかチェックしてください。

Q2: wifi のパスワードを忘れた場合はどうすればいいですか？

A2: ルーターにログインして、2.4G/5G の wifi 信号を再設定します。wifi 信号のパスワードを再設定では、「WPA2-Personal」セキュリティの設定を使用することをお勧めします。現在この方法が最も安全な認証方法です。

Q3: コンピュータがワイヤレス接続ルーターを通してインターネットに接続できません。

A3:

1. ワイヤレスルーターの名前 (SSID) とパスワードが正しいか確認してください。
2. コンピュータがルーター名 (SSID) を正常に見つけたか確認してください。
3. ワイヤレスネットワークカードが自動で IP アドレスを取得できる設定か確認してください。
4. 有線接続のワイヤレスルーターが正常にインターネットに接続できるか確認してください。
5. ルーターのワイヤレスランプが正常に点灯しているか確認してください。
6. ルーターのワイヤレス機能が有効か確認してください。
7. 他のワイヤレスデバイスも同様の問題があるか確認してください。

Q4: ワイヤレスが切れやすい。

A4:

1. まずワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンかどうか確認してください。
2. ワイヤレス周波数を干渉の少ない周波数に変更してみてください。
3. 電子レンジ、ワイヤレス電話、トランスボックスなど、ワイヤレスルーター周辺にワイヤレス信号に干渉するものがないかどうか確認してください。
4. ルーターを鉄製キャビネット、鉄製ドア、セメント壁、密封型キャビネット、地上設置物、ソファ等…等の後ろに置かないでください。
5. ワイヤレスルーターの設置位置を木製キャビネットの上、テーブル、信号が弱い場所や家の中心…等に変えて試してください。

Q5: ワイヤレスランプが表示しない。

A5:

1. 設定画面でワイヤレス機能が既に起動しているか確認してください。
2. ワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンかどうか確認してください。
3. 工場出荷時のデフォルト値に戻してみてください。

Q6: WAN ランプの異常

A6:

1. まずワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンかどうか確認してください（J5 カスタマーサービスセンターに連絡してバージョンを確認してください）。
2. ワイヤレスルーターが WAN に正しく接続されているか確認してください。
3. インターネットサプライヤー（ISP）とネットワーク回線が正常か確認してください。

Q7: ルーターを通してインターネットに接続できません。

A7:

1. まずワイヤレスルーターが WAN に正しく接続されているか確認してください。
2. コンピュータネットワークカードの設定が IP アドレスの自動取得になっているか確認してください。
3. コンピュータが他のネットワーク環境で正常に接続できるか確認してください。
4. インターネットサプライヤー（ISP）のネットワーク接続の設定と関連情報を確認してください。
5. 使用中のコンピュータのインターネットサプライヤー（ISP）が提供している回線がネットワークに接続できるか確認してください。
6. ワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンかどうか確認してください。
7. ワイヤレスルーターを工場出荷時のデフォルト値に戻してください。
ルーター後方に「リセットボタン」がありますので、電源がオンになっている状態で、「リセットボタン」を 5 秒以上長押しし、POWER ランプが点滅したら、「リセットボタン」を離し、再起動すると動作が回復します。
8. デフォルト値に戻してログインしてください。ルーターのクイックインストールウィザードを実行して設定します。

Q8: USB プリンタが使用できません。

A8:

1. ワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンか確認してください。
2. プリンタのドライバーがインストールされているか確認してください。

Q9: USB ハードディスクが識別できません。

A9:

1. ワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンか確認してください。
2. ハードディスクをコンピュータに接続し、正常に読み取れるか確認してください。
3. 他の外付けハードディスクを使用してテストしてください。
4. 重要なデータはお客様ご自身でバックアップしてください。
5. ハードディスクをフォーマット後、ルーターに再接続し、テストしてください。

Q10: ルーターがシェアした wifi 信号をスマホが受信できません。

A10:

1. ワイヤレスルーターのファームウェアバージョンが最新バージョンか確認してください。
2. スマホの wifi 信号を再起動し、もう一回受信してください。
3. スマホとルーターを再起動し、問題が解決できたか確認してください。

Q11: ワイヤレスルーターのインターフェースに入りません。

A11:

1. まず有線でワイヤレスルーターに正確に接続してください。
2. コンピュータのネットワークカードの設定が IP アドレスの自動取得になっているか確認してください。
3. ウェブサイトブラウザに Proxy 設定があるか確認し、ある場合は Proxy 設定をオフにしてください。
4. まずワイヤレスルーターを工場出荷時のデフォルト値に戻し設定画面を開きます。ルーター後方に「リセットボタン」がありますので、電源がオンになっている状態で、「リセットボタン」を5秒以上長押しし、POWER ランプが点滅したら、「リセットボタン」を離し、再起動すると動作が回復します。

※注記：工場出荷時のデフォルト値に回復した場合、データの設定を再設定してください。

Q12: JWR2100 / USB KeyPad ファームウェア更新に失敗しました。

A12: カスタマーセンターまでご連絡ください。

Q13: USB メモリのビデオ／画像フォーマットにはどのようなものがありますか？

A13: image: JPEG

音声: mp3, wma, wav, pcm, mp4, lpcm, ogg

ビデオ: asf, avi, divx, mpeg, mpg, ts, vob, wmv, mkv, mov

Q14: KeyPad ファームウェアはどうやってアップデートしますか？

A14:

1. Windows システムを使用して、ファームウェアをアップデートしてください。
2. j5 サポートホームページから Key Pad 更新ファームウェア「KeyPad Update fw」をダウンロードしてください。
3. USB Key Pad をデスクトップ／ノートパソコンの USB ポートに接続し、プログラム更新を実行してください。
4. 更新中は USB Key Pad を抜かず、更新完了のメッセージが現れてから、USB Key Pad を抜き更新手順を完了します。

Q15: HDMI と VGA を同時に接続した場合、どちらが主な出力ポートになりますか？

A15: HDMI と VGA を同時に接続した場合 HDMI が主な出力ポートになります。

Q16: KeyPadを接続した際、Windowsシステムが「これは疑わしいディスクだ」と判断しました。

A16: この状況はアンチウイルスソフトウェアの誤判断によるものです。アンチウイルスソフトウェアを暫く停止して USB KeyPad を検出することで解決します。

Q17: HDCP を含むビデオはなぜ黒くなるのですか？

A17: JWR2100 は HDCP デジタル保護コンテンツをサポートしていません。

Q18: なぜ Android スマホは KeyPad を接続しても反応がない／音が出ないのですか？

A18: USB Key Pad と音声出力は Android 6.0 以上のバージョンのみサポートしています。

Q19: なぜ Android 6.0 バージョンスマホを KeyPad に接続しても音が出ませんか？

A19: Nexus 6P など、いくつかのスマホはおそらく CPU の制限により、KeyPad を通じて音を出さずすることができません。スマホから直接音を出してください。

Q20: KeyPad を使用して Windows の作業をおこなう場合、なぜ「Windows はコンピュータパフォーマンスの低下を検出しました。これはおそらく Windows Aero のカラー設定を行うのに十分なソースがないことによるものです」というメッセージが表示されます。

A20: JWR2100 は GPU のソースを使用しています。Windows 7 にプリセットされた情報は Aero の使用を停止しコンピュータの性能を高めることを提案していますが、この情報は無視でき、「現在のカラー設定を維持する」を選択してもかまいません。

Q21: なぜ私のデバイスは 5G の SSID が見つからないのですか？

A21: この問題はデバイスが現在 JWR2100 のプリセット周波数帯域をサポートしていないことを示すものです。5G 設定画面→Support channel で設定値を Channel 36~48 に変更してください。周波数帯域をすでに Channel 36~48 に設定していても使用できない場合、デバイスはそのエリアでは使用できないことを表しています。

Q22: Mac システムではどのようにして PPTP 機能を使用するのですか？

A22: Mac システムではサードパーティのソフトウェアをインストールしたうえで PPTP 機能が使えます。

Q23: なぜ USB KeyPad を Windows システムに接続した際に音が出ないのですか？

A23: USB KeyPad を Windows システムに接続した場合、システムの音声出力／入力フォルト値は自動的に「CP2615」に切り替わります。この設定を変更したい場合、コントロールパネル→サウンドオプションで変更してください。

Q24: USB KeyPad を Mac システムに接続した場合、音声出力はどうやって設定するのですか？

A24: USB KeyPad を Mac システムに接続してもシステムの音声出力／入力のフォルト値は変わりません。この設定を変更したい場合、システムの設定→音声オプションで変更できます。

Q25: USB KeyPad を Chrome システムに接続した場合、音声出力はどうやって設定するのですか？

A25: USB KeyPad を Chrome システムに接続した場合、システム音声の出力／入力デフォルト値は自動的に「CP2615」デバイスに切り替わります。この設定を変更したい場合、音声設定→出力／入力設定を変更してください。

Q26: USB KeyPad を Android システムに接続する場合、音声出力／入力はどうやって設定するのですか？

A26: USB KeyPad を Android システムに接続する場合、システム音声出力は自動的にスピーカーに切り替わりますが、マイクを同時に使用することはできません。電話や録音を聞く場合は USB KeyPad を抜いてください。

Q27: Chrome システムを使用していますが、USB KeyPad の更新はどのようにするのですか？

A27: Windows/Mac システムを使用しオンライン又はオフラインで更新できます。

Q28: USB KeyPad を抜いた／停止した後、画像解析度が以前と変わりました。

A28: 元のシステムの解析度のデフォルト値に再調整してください。

Q29: JWR2100 の画面出力はどの HDMI/VGA をサポートしていますか？

A29: 標準 VGA D-Sub 15 ピンと HDMI 1.2 規格以上をサポートしています。

Q30: JWR2100 本体のパネルが光っていません。

A30: JWR2100 本体の電源ボタンを押し、電源インジケータが点灯していることを確認してください。また JWR2100 の電源ボタンが押されていることと、トランスに損傷がないことを確認してください。

Q31: 4K テレビの画面で解析度を 1080p に設定してある場合、画面の縁が切れるのはなぜですか？

A31: これは 4K テレビで 1080p を出力する際の制限です。ご自身で出力画面設定を適切に調整してください。

Q32: JWR2100 の現在のバージョンを知る方法はありますか？

A32: JWR2100 画面出力下部に表示されている FW バージョンナンバーをご参照ください。

NCC 警告

低出力電波輻射性電気管理方法第十二条

形式認証に合格した低出力輻射電気機器について、会社、商店又は使用者は許可なく勝手に周波数の変更、出力の強化又は当初の設計の特性や機能を変更してはならない。

第十四条

低出力輻射電気機器の使用においては、航空機の航行の安全に影響を与えたり合法的な通信に干渉したりしてはならず、干渉現象を発見した場合は直ちに使用を停止するとともに、無干渉に改善したうえで引き続き使用できる。

前項の合法的な通信とは、電信法の規定に基づいて作業する無線通信を指す。

低出力輻射電気機器は合法的な通信又は工業、科学及び医療用の輻射性電機設備の干渉を受け入れなければならない。

Federal Communication Commission Interference Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- . Reorient or relocate the receiving antenna
- . Increase the separation between the equipment and receiver.
- . Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- . Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: To assure continued compliance, any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment. (Example – use only shielded interface cables when connecting to computer or peripheral devices).

FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 20 centimeters between the radiator and your body.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The antennas used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.